



かしっこだより



「Chance Challenge Change」

桧邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立桧邑小学校
第11号

令和4年6月28日
校長 山本 信子 発行



もうすぐ 7月

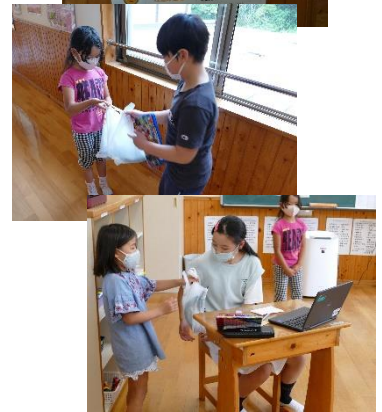
玄関に入って、すぐに見える中央階段横に、掲示されています。



1年で最も昼が長いとされる『夏至』を過ぎ、令和4年も半年が経とうとしています。ここ数日、真夏を思わせる猛暑の日々です。学校では、保健の安慶名先生が、暑さ指数をこまめに測り、水分補給を呼びかけてくださったりエアコンを上手に活用したりしながら、元気に過ごしています。

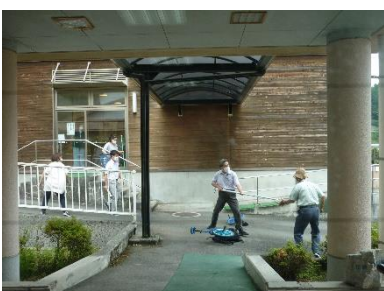
畑では、育てている野菜が生長し、特に1・2年生が育てているキュウリは、大量収穫！他の学年や先生たちにも分けてくれ、それぞれ家庭に持ち帰って、美味しくいただきました。少し前のスピーチタイムで、「私は、雨がすきです。なぜなら、やさいがそだつからです。」と、発表してくれたかしっこがいました。野菜の生長を楽しみに、自分で育てているからこそその発表です。心がほっこりしました。

今週末には、7月に入ります。暑さに負けず、元気に過ごしたいです。

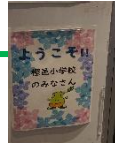


不審者から身を守るには・・・ ～不審者対応避難訓練～

6月23日(木)に、不審者対応避難訓練を行いました。今年度は、体育館で体育をしているときに体育館周辺に不審者が来るという想定です。学校の授業を見に来たから体育館に入りたいという具体的な設定で訓練を行いました。子どもたちも教職員も真剣に取り組みました。久世交番の高市さんにより、無事に不審者が確保された後、実際に知らない人から声をかけられたらどうすればよいのかを、6年生2名が出演し、ロールプレイで学びました。頭で考えるのと実際にやってみるのでは、違ったようですが、2名とも距離をとりながら、上手に対応していました。『自分の命は自分で守る』と、真庭警察署の白飯さんが熱心に話してくださいました。『いかのおすし』の確認や高市さんからの話も聞き、しっかり学べたかしっこたちです。この日は、第2回学校運営協議会もあり、「日頃から大きな声で挨拶をするなどの練習が必要ですね。」と、委員の方からアドバイスもいただきました。桧邑は、平和でよいところですが、「悪い人がくるかもしれない。」という危機感を持っておくことは身を守るために大切だと感じました。



真庭市立中央図書館の見学



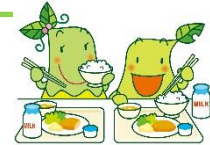
6月21日（火）に全校児童で、真庭市立中央図書館に見学に行きました。初めて行く児童もおり、出発前に児童玄関に集まった子どもたちの表情は、とても嬉しそうでした。

到着すると、司書の方が出迎えてくださり、早速、館内の見学をしました。1階の飲食スペース、2階の児童図書、木のボールプールで遊ぶことができる部屋やテラス等、たくさんの人に利用してもらうための工夫がなされていることがわかりました。日頃は、見ることのできないバックヤードやブックるん、他の図書館に送る本を仕分ける部屋等も見せてもらいました。児童からの質問にもたくさん答えていただき、疑問がどんどん解決していきました。「図書館には本が何冊あるのですか。」「手に取れる本が10万冊あります。」等、真庭市立中央図書館について、くわしく知ることができました。

最後に、本を借りたり、読書通帳に記帳したりしました。温かく迎えてくださり、丁寧に説明して下さった図書館の皆様、ありがとうございました。

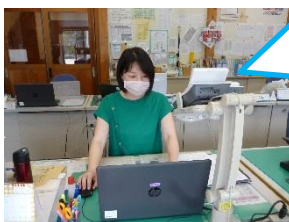


「真庭特産品プラスワン」の日



真庭市では、今年度も「真庭特産品プラスワン」の日があります。真庭市内の特産品を給食に1品加えて提供し、子どもたちが、真庭市内の特産品や産業について学ぶ機会をつくることをねらいとしています。

6月23日は、第1回目の「真庭特産品プラスワン」の日でした。蒜山のとうふ屋元勢さんの『おにわか』という豆乳焼きドーナツが給食のメニューに加わりました。しっとりとした美味しいドーナツを、子どもたちも教職員も美味しくいただきました。次のプラスワンの日が楽しみです。



お仕事紹介コーナー

※ このコーナーでは、先生のお仕事の一部分を紹介します。

4月から榎邑小学校に勤務している**畝本智美先生**です。事務の先生で、さまざまな事務手続きや物品の購入等、学校運営がスムーズに行われるよう、尽力して下さっています。余野小学校と兼務で、月・火・木・金の午後が、榎邑小学校勤務です。かしこたちの下校時に「さようなら。」と気持ちの良い挨拶をしてく下さっています。